

# 公務員試験 ジャーナル

第44巻 第4号  
2023年4月3日発行

特集

## 公務員試験の攻略法

### 公務員試験の試験構成

試験時間や出題数は幅があるものの、国家公務員、地方公務員とも、択一式の教養（基礎能力）試験、適性試験、作文試験、面接試験がオーソドックスな試験種目である。このほか、技術系の職種では関連する専門試験が、海上保安学校など学校系の職種では学科試験が課される（一部記述式あり）。さらに、警察官や消防士などの公安系職種では、職務遂行に必要な体力を測る検査もある。

また、平成30（2018）年度から一部市町村で「新教養試験」が導入された。近年、市町村レベルでは試験形式が多様化しており、希望自治体が何を採用しているか把握した上で対策を講じたい。

以下、それぞれの試験種目の大まかな内容と対策について紹介する。

### 教養（基礎能力）試験

教養試験は、出題科目が「知識分野」と「知能分野」の2つの分野で構成されている。出題数は試験により異なるが、40～50題程度である。

#### ①知識分野

出題数は教養試験全体のうち約半分を占め、中学校から高校までの学習範囲が中心になる。これらは公務員として業務を遂行する上で必要な一般的な知識をみる試験である。

#### 【社会科学系科目】

《政治、経済、社会、時事等》

この分野は基本的な知識を問う問題が中心だが、出題数も多く、近年は時事的な要素の強い出題がよくみられる。対策としては、日頃からニュースや新聞、情報番組などをチェックしてサブノートなどを作り、知識を整理しておくといよい。

#### 【人文科学系科目】

《日本史、世界史、地理、倫理、文学・芸術、国語、英語等》

各科目とも出題数は1～3題であるが、出題範囲が広く、すべてをカバーするのは難しい。試験によって頻出箇所があるので、ある程度「的」を絞り、ポイントをしっかり押さえて学習していくことが大切である。

#### 【自然科学系科目】

《数学、物理、化学、生物、地学》

各科目1～2題ずつ出題されている。重要事項をしっかりと学習し、頻出テーマから取り組んでいきたい。

#### ②知能分野

教養試験の約半分の出題数で、公務員採用試験独特の試験内容を持つ次の4つの分野に分けられる。これらは文章や統計資料を正しく理解し、分析・推理して物事を判断する能力を測定する内容になっている。

#### 【文章理解】

現代文・古文（漢文）・英文の読解力を問われる出題内容である。課題文の内容と合致するものを選ぶ出題、筆者の主張を読み取る出題、段落ごとに区切られた文章を意味の通るように並べ替える出題、接続詞などを空欄に入れ意味の通る文章にする出題などがある。

#### 【判断推理（課題処理）】

文章で与えられた内容から「判断力」「推理力」を働かせて、条件を整理しながら論理的に解決していく問題と、展開図など直感力を働かせ解決する問題がある。数多くの問題に当たり、解法パターンをマスターしていくことが大切といえる。なお、人事院管轄の試験では、科目名は「課題処理」と

資料 1 ● 2022 年度 教養（基礎能力）試験 科目別出題数

試験名		国 家					地 方							
		国家一般職高卒	刑務官	入国警備官等	気象大学校	海上保安大学校	裁判所一般職高卒	地方高卒	東京都Ⅲ類	特別区Ⅲ類※1	市役所※2 (9/18実施)	警察官 (9/18実施)	警視庁Ⅲ類	東京消防庁Ⅲ類
科目	社会科学	政治・法律	2	2	2	2	2	3	2	3	3	3	4	2
		社会科学	経済	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2
	社会科学	社会・時事	1	1	1	1	3	3	0	0	3	3	3	2
知識分野	人文科学	日本史	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
		世界史	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		地理	2	2	2	2	2	3	2	1	2	3	2	2
	倫理	1	1	1	1	2	0	0	1	0	0	1	0	
	文学・芸術	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	
	国語	2	2	2	2	1	3	0	3	0	3	2	3	
	英語	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	4	3	
	数学	1	1	1	1	2	1	0	0	1	1	0	3	
	自然科学	物理	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2
		化学	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	2
生物		1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	2	
地学		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
知能分野	文章理解（英文）	2	2	2	2	3	3	4	3	3	3	0	0	
	文章理解（現代文）	4	4	4	4	5	5	4	6	3	5	6	5	
	文章理解（古文・漢文）	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	判断推理（課題処理）	7	7	7	7	5	9	2	6	9	9	5	4	
	数的推理（数的処理）	4	4	4	4	8	6	8	5	4	6	5	4	
	空間把握	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	5	2	
	資料解釈	2	2	2	2	2	2	5	4	2	2	2	4	
	その他 生活常識	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	
計		40	40	40	40	45	50	45	50	40	50	50	45	

◎ 2022 年度試験の公表された問題および受験者からの情報によって作成。

※1 50 題のうち、28 題必須、17 題を選択解答。

※2 Standard II（標準タイプ）について掲載。

なっている。また、一部自治体で出題される「空間把握」は判断推理の一種である。

**【数的推理（数的処理）】**

場合の数や仕事算など、数学的なパズル問題に似た形式の出題内容となっている。

高校までの数学の知識・解法で解ける問題なので、教科書の基本的な公式などはしっかり頭に入れておきたい。なお、人事院管轄の試験では、科目名は「数的処理」となっている。

**【資料解釈】**

表やグラフといった統計資料を解釈する力が試される。設問によっては計算も必要になるが、計算自体は比較的簡単なものなので、解法のコツを身につければ攻略できる科目である。

**💡 教養試験攻略のポイント**

- ・出題数の多い科目に重点を置いて学習に取り組む。
- ・学校の授業ではフォローしにくい知能分野は早めに学習を開始する。

・過去の出題傾向を分析して頻出事項を絞り込み、効率的な学習をする。

**適性試験**

公務員試験の適性試験では、職務遂行上必要とされる、物事を正しく素早く判断・計算する事務処理能力が測定される。それぞれの問題は簡単に解けるものだが、短時間でより多く、しかも一問一問着実に正解を導き出していく力が求められる。

適性試験の出題形式のパターンを分析すると次のタイプに分けられる。

**【計算】**

比較的簡単な四則演算の計算問題。

**【分類】**

一連の記号や文字などがある約束に従って振り分ける問題。

**【照合】**

左右にある記号や文字に誤りがないかを見分け

## 資料2 ●適性試験の減点法

No.1	No.11	No.18	No.41	No.50	No.80	No.120	No.1	No.60	No.119	No.120
正解	8 題誤り	正解	と10 は題した	正解	無解答		正解(60題)	無解答(59題)		正解
<p>120題中、No.80まで解答したが、No.11～No.18(8題)を間違え、No.41～No.50(10題)をとばしてしまったとすると、  <math>80 - 8 - 10 = 62</math>(正答数)  <math>62 - 8 - 10 = 44</math>(得点)                      得点は44点(120点満点)</p>						<p>120題中、No.60まで解答(全問正解)したが、その後No.61～No.119までをとばし、最後のNo.120を解答したとすると、  <math>120 - 59 = 61</math>(正答数)  <math>61 - 59 = 2</math>(得点)                      得点は2点(120点満点)</p>				

る問題。

### 【置換】

一定の約束に従って記号や文字などを他のものに置き換える問題。

### 【図形把握】

例示された図形と同じ図形を見分けて選ぶ問題。

### 【複合問題】

前述の5つの出題パターンを2種類以上組み合わせさせた問題。

適性試験はこれらのタイプの問題がスパイラル方式で配列されている。国家一般職高卒の場合(資料5参照)、3つの形式が[10題×10題×10題]×4回繰り返される配列となっており、計算を扱う形式が検査Iに配されるパターンが多い。どの形式の問題も国家一般職高卒は比較的難易度が高く、解法の手順が煩雑になっている。

また、適性試験では、採点方式に減点法をとられていることも注意したい。つまり、全解答数のうち、正答数から誤答数(最後にマークしたところまでの無答、2つ以上マークした解答も含む)を引いた数が得点となる(資料2)。したがって、試験の際は必ず番号順に飛ばさず解答していかなければならない。

先にも触れたが、適性試験は一種のスピード試験なので、それぞれの問題形式に沿った解法パターンを反復練習して解き方の勘を養い、問題を正しく解く能力と量をこなしていく処理能力を高めるトレーニングが欠かせない。日々の継続的な学習によって、確実に問題処理能力を高めていける試験であるという意味では、受験対策として取り組みやすいとすることができるが、ケアレスミスによる1点の失点がかかり響いてくるとも言えるだろう。簡単な試験だと侮って、教養試験で高得点を出したのに、適性試験で不合格とならないよう十分に準備したい。

## 💡 適性試験攻略のポイント

- ・適性試験の最初の学習段階では、スピードよりも正確さを心がける。
- ・マークミスの失敗をしないために、問題を飛ばさず番号順にしっかりと解いていく習慣づけを徹底する。
- ・練習のときからマークシートを使って志望先のマークの形式に慣れておく。
- ・本番で慌てないよう、難易度の違うさまざまな形式の適性試験にも触れて慣れておく。
- ・苦手な出題形式も繰り返しの練習で克服して、弱点のままにしておかない。
- ・正確な計時をしながら、問題を解く集中力を養う。
- ・身につけた慣れと感覚を維持するために、適性問題に毎日取り組む学習計画と習慣を持つ。

## 作文試験

国家公務員試験の場合、作文試験は一次試験で実施される。国家一般職事務区分、刑務官、裁判所一般職、参議院事務局一般職高卒、参議院事務局専門職衛視では得点化され、配点比率が公表されている。もっとも、ほとんどの試験で作文試験は一次試験の合否判定には反映されず、最終合格者の決定に反映される。

一方、地方高卒試験では、二次試験で実施する自治体も多い。しかし、地方高卒試験のみを受験する場合でも一次試験を突破してから作文対策をというのでは遅い。作文試験対策を通じて、国語の基礎力である漢字の読み書き、文章読解力などを高めていくこともできるので、早期からの対策に積極的に取り組むとよいだろう。

試験時間は45～120分、字数は600～1,200字と幅がある。課題は、公務員としての心構えや理想の公務員像を問うもの、国や自治体の将来像を問うもの、社会問題に対する考え方を問うものな

ど多岐にわたるので、志望の職種・自治体の過去の実施方法・出題例をもとに対策を練る必要がある。

作文試験の対策については、小紙第5号(5月8日発行予定)で詳しく取り上げるので、こちらも参考にしてほしい。

### 💡 作文試験攻略のポイント

- ・新聞やニュースなどで、社会で起こっている出来事について調べ、自分なりの意見をまとめる。
- ・作文試験の過去の課題に沿ってテーマ設定をし、書く練習をする。
- ・作文試験の過去の課題に沿った自分の模範解答のパターンを作っておく。

## 面接試験

受験者の人物的な側面をみる試験で主に二次試験で実施される。質問内容は、志望動機や自己PRなどが中心となる。なお、面接についても第5号で取り上げるので参照してほしい。

### 【個別面接】

受験者は1人、試験官は3人程度。時間は15～30分ほどで、最もポピュラーな形式といえる。

### 【集団面接】

受験者は5～8人、試験官は3人。時間は45～70分程度というのが一般的。

### 【集団討論】

与えられた課題について受験者5～7名が討論する。高卒程度試験での実施は少ない。

## その他の試験

### ① 性格検査

国家公務員試験では、人事院管轄の国家一般職・専門職の二次試験において、面接試験の参考として行われる。また、地方公務員試験においても一部の自治体で課されている(科目名は「適性検査」と記載されている場合もある)。

公務員試験においてもっともポピュラーなものとして、「クレペリン検査」「Y-G式性格検査」などが挙げられる。いずれにしろ、あくまでも検査であって試験ではないので、いい判定を出そうと身構える必要はなく、率直に回答すればよい。

### 💡 性格検査のポイント

- ・特に事前準備の必要はないが、どんな検査で、こういった問題なのか知っておくことで不安感を軽減できる。

### ② 専門試験

技術系職種に課される試験で、各職種の区分に応じた専門知識や技術に関する知識について測定することを目的としている。

出題内容は工業高校、農業高校の専門課程の指導要領にのっとっており、基本的な問題が中心である。科目によっては職種を超えて共通の出題もあるようだ。また、国家一般職高卒の技術区分では、数学、物理、情報が必須科目となっているので、専門科目と並んで力を入れた試験対策を考えておく必要がある。

なお、地方高卒試験においては、記述式の解答方式をとっている自治体もあるので、志望先の出題形式に沿った試験対策を講じる必要がある。

### ③ 学科試験

主に学校系の公務員試験で出題がみられる。英語、数学、物理などの科目で、難易度は高めである。

### ④ 一般常識試験

国家公務員では、参議院事務局一般職高卒・専門職衛視で課される。内容は共通で、時間は40分。社会科学分野についての基礎知識を中心とした記述式の試験で、時事的知識も問われている。

地方公務員では、漢字の読み書きや時事用語の説明を求める記述式の試験を行っている自治体もある。

### ⑤ 体力検査

警察官、消防士など公安系職種において課される。各試験によって若干内容は異なるが、主にシャトルラン、反復横跳び、腕立て伏せ、上体起こしなどを行うので、日頃から部活動などを通じて体力づくりをしておきたい。

### ⑥ SPI3

実施する自治体が近年増加しており、市役所などでよく見られる。

SPI3の能力検査は、教養試験の一般知能分野(文章理解・判断推理・数的推理)に近い内容となっているが、言語分野の二語の関係など、独特の出題形式もある。また、教養試験の一般知能分野と比べて問題量が多く、試験時間も長い。

前述のように独自の出題形式もあるため、SPI専用の問題集で出題形式に慣れるとともに、模擬テストなどで解答スピードを身につけておくことが大切となる。

資料3 ● 2022年度 国家一般職高卒 基礎能力試験 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(内容把握、内田樹「ローカルイズム宣言 「成長」から「定常」へ」)
2		現代文(内容把握、小塚荘一郎「AIの時代と法」)
3		現代文(内容把握、丸山真男「文明論之概略」を読む 上)
4		現代文(文章整理、齋藤孝「退屈力」)
5		古文(内容把握、『大和物語』)
6		英文(内容把握、実験ロボットの性能)
7		英文(内容把握、本の素晴らしさ)
8	課題処理	形式論理(多数のカードに書かれた図形の形・色・大きさ)
9		対応関係(5種類の飼育動物と5人の飼育係の担当)
10		試合の勝敗(じゃんけんゲームの結果)
11		対応関係(動物園の動物とエサの種類・量)
12		数量関係(5種類の果物の重量)
13		軌跡(正方形の中の正方形の回転)
14		平面図形(折り紙の展開図)
15	数的処理	比(そばつゆと煮物のしょうゆと本みりんの配合)
16		体積(直角二等辺三角形を回転させたときの体積)
17		速さ・時間・距離(2台の自動車の3地点移動)
18	整数(4種類の文房具の購入額と個数)	
19	資料解釈	携帯電話に関するアンケート結果(グラフ)
20		デジタル化の取組状況の調査結果(数表)
21	数 学	指数方程式( $a^2 \times (a^2)^x = a^3 \div (a^3)^x$ , $a > 1$ )
22	物 理	エネルギー(エネルギーの変換(空欄補充))
23	化 学	中和反応(中和、指示薬、水素イオン、塩、モル濃度)
24	生 物	遺伝情報と細胞分裂(DNAの構造と構成等)
25	地 学	太陽系(太陽、金星、土星、天王星、月)
26	世界史	ルネサンス(ギリシア・ローマ文化の影響、発祥国等)
27		東南アジア史(仏教、アンボイナ事件、植民地等)
28	日本史	文化史(東大寺、平等院鳳凰堂、鹿苑寺金閣等)
29	地 理	わが国の地形と自然災害(沖積平野、リアス海岸等)
30		世界の都市問題(空洞化現象、コンパクトシティ構想等)
31	国 語	漢字の用法(「両極端」「正念場」等)
32		ことわざ・慣用句の意味(「渡る世間に鬼はない」等)
33	英 語	英文の空欄補充(keep up with ~, hang up, be fond of ~)
34		和文英訳(「エレベータが降りてくるのを待った」等)
35	政 治	核兵器と軍縮(バグウォッシュ会議、CTBT等)
36		日本国憲法(公務員の罷免、知る権利、検閲等)
37	経 済	わが国の財政や租税(財政民主主義、シャープ勧告等)
38		わが国の雇用や労働(失業率、労使関係、労働基準法等)
39	社 会	人口問題(飢餓問題、人口爆発、各国の少子高齢化事情等)
40	倫 理	西洋の思想家(ケブラー、ベンサム、ロック、キルケゴール)

資料4 ● 2022年度 国家一般職高卒 専門試験 科目構成

試験区分	題数/解答数	科 目
技 術	100題/ 40題解答	必須問題 (20 題) 数学、物理、情報
		選択問題(20題・選択A～Dから1つを選択) 選択A 電気・情報系 電気基礎・電子技術・電子回路・電気機器・電力技術・電子計測制御⑩、通信技術・電子情報技術・プログラミング技術・ハードウェア技術・ソフトウェア技術・コンピュータシステム技術⑩
		選択B 機械系 機械工作⑥～⑧、機械設計⑥～⑧、原動機②、生産システム技術・電子機械・電気基礎③～⑤
		選択C 土木系 測量②～③、土木基礎力学⑦～⑨、土木構造設計②～③、土木施工③～④、社会基盤工学③～④
農業土木	40題/ 40題解答	選択D 建築系 建築構造⑥、建築構造設計②、建築施工②、建築計画・建築法規⑩
		農業土木設計⑦、農業土木施工⑩、水循環⑩、測量④、農業と環境・農業情報処理⑦
林 業	40題/ 40題解答	森林経営⑩、森林科学⑩、測量②、林産物利用・植物バイオテクノロジー⑥、農業と環境・農業情報処理⑥

※2022年度受験案内より。○内の数字は出題予定数。  
※2022年度は農業区分の実施なし。

資料5 ● 国家一般職高卒 適性試験 出題内訳表

年度	検査Ⅰ	検査Ⅱ	検査Ⅲ
H30年度	置換+計算	分類	照合
2019年度	計算	分類	照合
2020年度	計算	分類	照合
2021年度	計算	分類	照合
2022年度	置換+計算	分類	照合



## 資料6 ● 2022年度 地方高卒 教養試験 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	政治	人身の自由(捜査令状、弁護士、黙秘権等)
2		国会(衆議院の優越等)
3		EU(経済・通貨、加盟国、イギリスの動向等)
4	経済	独占市場・寡占市場
5		租税(国税・地方税、直接税・間接税等)
6	社会	インターネット(コンピュータウイルス、違法性等)
7		食品表示(賞味期限・消費期限、栄養成分表示等)
8		日本の高齢化(年金、交通事故件数、人口等)
9	地理	領土・領海・領空(エジプト等)
10		日本の漁業(昆布、海苔、真珠の生産上位県)
11		中国地誌(小麦生産、エネルギー資源、工業等)
12	日本史	鎌倉時代(幕府、守護・地頭等)
13		太平洋戦争
14	世界史	ルネサンス(ダンテ、ミケランジェロ等)
15		1960年代以降の東南アジア(フィリピン等)
16	国語	四字熟語(暗中模索、当意即妙、自画自賛等)
17		文法(修飾語)
18		慣用句(白羽の矢が立つ、飛ぶ鳥を落とす等)
19	数学	2次関数(2点を通る $y=3x^2+ax+b$ の $a$ の値)
20	物理	波の屈折(水中に入射した光の屈折角)
21	化学	酸化・還元(化学式)
22		有機化合物(エタノール、メタン、エチレン)
23	生物	ヒトの免疫(アレルギー、ワクチン、血清療法等)
24		生態系(生存曲線)
25	地学	太陽系(惑星、衛星)
26	文章理解	英文(要旨把握、トマトの成長と水の関係)
27		英文(要旨把握、インドと中国の人口と賃金)
28		英文(要旨把握、俳優のストレス)
29		現代文(要旨把握、会社経営とさまざまな視点)
30		現代文(要旨把握、科学と個人の嗜好)
31		現代文(要旨把握、環境の変化と安心・ストレス)
32		現代文(要旨把握、指揮者の振舞いと音楽)
33		現代文(空欄補充、肖像写真家)
34	判断推理	命題(A~Dの4人の生徒の読んだ本)
35		順序関係(A~Eの5人の生徒の身長と年齢)
36		位置(A~Gの7人の3×3に配置されたロッカーの位置)
37		対応関係(A~Eの5人の4種類の果物から2種類の選択)
38		規則性(奇数なら-1、偶数なら÷2で最後に1にする操作)
39		平面図形(底角75°の等脚台形をつないでできる多角形)
40		展開図(組み立てたとき、表面に描かれた点線が切断線になるもの)
41		軌跡(正三角形の辺上を移動する正三角形の頂点の軌跡)
42		立体図形(正四面体の底面以外の3面の塗り分け方)
43	数的推理	余り(3けたの2整数の積を11で割ったときの余り)
44		整数( $a~d$ の4数のうち確実に和が奇数になる組合せ)
45		方程式(A、Bの2人の的当てゲームの点数と当て回数)
46		不定方程式( $a~d$ の4数の関係から $a+c$ を求める)
47		連立方程式(A、Bの2種類のハガキの売上枚数・金額)
48	面積(4辺の和が等しい長方形と正方形の辺の長さ)	
49	資料解釈	実数(数表)
50		割合(グラフ)

※この表は受験者からの情報をもとに分類・整理したものである。したがって、No.や出題内容が実際とは異なっている場合がある。

## 資料7 ● 2022年度 東京都Ⅲ類 教養試験 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(内容把握、白取春彦『仏教「超」入門』)
2		現代文(内容把握、高橋たか子『記憶の冥さ』)
3		現代文(文章整序、池上彰、ダライ・ラマ法王14世『これからの日本、経済より大切なこと』)
4		現代文(空欄補充、竹村和朗『ムバーラクのピラミッド』)
5	英文理解	長文読解(内容把握)
6		長文読解(内容把握)
7		長文読解(内容把握)
8	長文読解(内容把握)	
9	判断推理	集合(ある商店の客100人の3種類の商品の購入状況)
10	数的推理	場合の数(7数から作る5けたの整数で50,000より大きい偶数)
11		確率(赤玉5個、白玉7個から取った3個がすべて白玉の確率)
12		確率(1~8から選んだ3数を辺の長さとする三角形ができる確率)
13	判断推理	発言からの推理(A~Dの4人によるあみだくじ)
14	数的推理	速さ・時間・距離(円形のコースを走る2人のすれ違いと追い抜き)
15		割合(A~Cの3種類の商品の2日間の割引販売と売上額)
16		平面図形(三角形の辺を3:1:3、2:1:2に内分してできた三角形の面積)
17		平面図形(直径の同じ3円を重ね合わせてできる図形の面積の和)
18		数列(500より小さく5でも6でも割り切れる正整数の総和)
19		日本における薬用化粧品6種類の生産金額の構成比の推移(数表)
20	サービス業の業種別売上高の推移(帯グラフ)	
21	資料解釈	4麦の作付面積の前年差に対する増加率の推移(折れ線グラフ)
22	日本の主要旅行業者の旅行の取扱額の構成比の推移(帯グラフ)	
23	日本における物質フローの模式図	
24	空間把握	平面図形(5×5の格子模様で正方形を構成するのに不要な図形)
25		平面図形(星印の付いた小正方形を1つだけ含む正方形の数)
26		立体図形(立方体を2つの平面で切断したときの交線図)
27		軌跡(4分円が直線上を回転したときに中心が描く軌跡)
28	軌跡(辺の比が1:2の長方形の頂点が描く軌跡の長さ)	
29	新しい人権(黙秘権、環境権、プライバシーの権利等)	
30	生活常識	日本で20歳にならないとできないこと(公営競技投票券の購入)
31	同音異義語(勸奨・鑑賞、収用・収容、保証・補償等)	
32	日本史	自由民権運動(三権分立、国会期成同盟、保安条例等)
33		貨幣史(和銅開珎、永樂通宝、天正大判、不換紙幣等)
34	世界史	第二次世界大戦後の欧州(NATO、ECSC、EU等)
35		ルネサンス(意義、フィレンツェ、芸術等)
36	地理	ヨーロッパ(フィンランド、オランダ、スイス等)
37		ラテンアメリカ(メキシコ、アルゼンチン等)
38	政治	法の支配・法治主義(マグナ・カルタ、モンテスキュー等)
39		社会契約説(ウォルポール、ホブズ、ロック等)
40	経済	国際通貨制度(ドル危機、平価調整、プラザ合意等)
41		日本の租税(租税法主義、国税・地方税、シャープ勧告等)
42	物理	滑車(定滑車と動滑車のつりあい)
43	化学	化学反応式(メタノールの完全燃焼(空欄補充))
44	生物	ヒトの目と耳(視覚、遠近調節、順応等)
45	地学	地球大気の変遷(原始、原生代、カンブリア紀等)

資料8 ● 2022年度 市役所 教養試験 (Standard II・9月実施) 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1		マイナンバー制度
2	時事	成年年齢引き下げ
3		日本の労働(法改正、労働問題等)
4	政治	基本的人権(堀木訴訟、朝日訴訟等)
5		国会・内閣・裁判所
6		国際連合
7	経済	地方財政制度
8		日本の経済連携協定(EPA)
9	地理	県別の農業・製造業産出額(千葉県、愛知県等)
10		オセアニア(オーストラリア、ニュージーランドの特徴)
11	日本史	織豊政権
12		明治初期～第一次世界大戦までの出来事
13	世界史	古代ギリシア・ローマ(ポリス、神聖ローマ帝国等)
14		第二次世界大戦後の各国の状況
15	数学	1次関数( $y=4x+3$ と $x$ 軸に関して対称なグラフ)
16	物理	水圧・浮力
17	化学	モル濃度(計算)
18	生物	植物の構造(双子葉類・単子葉類、維管束等)
19	地学	火成岩・堆積岩(火山岩、深成岩、石灰岩等)
20	文章理解	英文(要旨把握)
21		英文(要旨把握)
22		英文(要旨把握)
23		現代文(内容把握)
24		現代文(内容把握)
25	現代文(要旨把握)	
26	判断推理	命題
27		順序関係(順位)
28		対応関係(A～Fの6人の通う2小学校と学年)
29		対応関係(A～Eの5人の購入したお菓子の種類)
30		手順(A～Eの5人のバトンリレー)
31		平面図形(6枚の三角形の重ね合せ)
32		立体図形(立方体の切断面の形)
33		軌跡(直線上を回転する正五角形の頂点Pの軌跡)
34	平面図形(曲尺形の立体を重ね合わせたときの高さ)	
35	数的推理	場合の数(黒・白2色のシャツを着たA～Eの5人の並び順)
36		自然数(積が700とともに35、10の約数ではない $a$ 、 $b$ の2数の和)
37		方程式(A、Bの2部屋間の人の移動)
38		平均(テストの受験回数と平均点)
39	資料解釈	(実数)
40		(折れ線グラフと棒グラフ)

資料9 ● 2022年度 高卒程度警察官 教養試験 (9月実施) 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1		マイナンバー制度
2	時事	成年年齢引き下げ
3		日本の労働(法改正、労働問題等)
4	政治	基本的人権(堀木訴訟、朝日訴訟等)
5		国会・内閣・裁判所
6		国際連合
7	経済	地方財政制度
8		日本の経済連携協定(EPA)
9	地理	ケッペンの気候区分(温帯等)
10		県別の農業・製造業産出額(千葉県、愛知県等)
11		オセアニア(オーストラリア、ニュージーランドの特徴)
12	日本史	織豊政権
13		明治初期～第一次世界大戦までの出来事
14	世界史	古代ギリシア・ローマ(ポリス、神聖ローマ帝国等)
15		第二次世界大戦後の各国の状況
16	国語	漢字
17		文法(形容詞)
18		「まで」の用法
19	数学	1次関数( $y=4x+3$ と $x$ 軸に関して対称なグラフ)
20	物理	水圧・浮力
21	化学	モル濃度(計算)
22		2つの物質(金属)
23	生物	耳の仕組み
24		植物の構造(双子葉類・単子葉類、維管束等)
25	地学	火成岩・堆積岩(火山岩、深成岩、石灰岩等)
26	文章理解	英文(要旨把握)
27		英文(要旨把握)
28		英文(要旨把握)
29		現代文(内容把握)
30		現代文(内容把握)
31		現代文(要旨把握)
32		現代文(要旨把握)
33		現代文(空欄補充)
34	判断推理	命題
35		順序関係(順位)
36		対応関係(A～Fの6人の通う2小学校と学年)
37		対応関係(A～Eの5人の購入したお菓子の種類)
38		手順(A～Eの5人のバトンリレー)
39		平面図形(6枚の三角形の重ね合せ)
40		立体図形(立方体の切断面の形)
41		軌跡(直線上を回転する正五角形の頂点Pの軌跡)
42	平面図形(曲尺形の立体を重ね合わせたときの高さ)	
43	数的推理	場合の数(黒・白2色のシャツを着たA～Eの5人の並び順)
44		自然数(積が700とともに35、10の約数ではない $a$ 、 $b$ の2数の和)
45		数列(5列に並べた奇数で近接する4数の和が360になるもの)
46		方程式(A、Bの2部屋間の人の移動)
47		速さ・時間・距離(速度を変えたときの時間差とトラックの長さ)
48		平均(テストの受験回数と平均点)
49	資料解釈	(実数)
50		(折れ線グラフと棒グラフ)

※この表は受験者からの情報をもとに分類・整理したものである。したがって、No.や出題内容が実際とは異なっている場合がある。

資料 10 ● 2022 年度 警視庁Ⅲ類(9月実施) 教養試験 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	政治	新しい人権と法律(特定秘密保護法、環境基本法等)
2		国会(国権の最高機関、唯一の立法機関等)(空欄補充)
3		日本の政党(マニフェスト、政党助成法、55年体制等)
4		欧州の政治制度(イギリス、フランス、EU等)
5	経済	高度経済成長(貯蓄率、資源・エネルギー、設備投資等)
6		発展途上国・新興国の経済問題(南北問題、BRICS等)
7	社会	宇宙開発(「はやぶさ2」が探査した小惑星)(空欄補充)
8		教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律
9		IPEF(インド太平洋経済枠組み)
10	日本史	第二次世界大戦後(統治方式、傾斜生産方式等)
11		7世紀の出来事(遷都、文化、白村江の戦い等)
12	世界史	清朝(科挙の廃止、中国同盟会等)(空欄補充)
13		第一次世界大戦(ヨーロッパの火薬庫、開戦の契機等)
14	地理	小地形(沖積平野、扇状地、フィヨルド、ワジ等)
15		ヨーロッパ地誌(イタリアの地勢、気候、経済、産業)
16	倫理	諸子百家(老子の言葉「大道廢れて、仁義あり。〜」)
17	文学	日本の古典作品(伊勢物語、堤中納言物語等)
18	国語	ことわざ(笛吹けど踊らず、紺屋の白袴等)
19		外来語(ある時代を代表するもの見方:パラダイム)
20	物理	電気回路(抵抗の接続と電流の大きさ)(計算)
21	化学	熱化学方程式(一酸化炭素の生成熱)(計算)
22	生物	刺激の受容と活動電位(空欄補充)
23	地学	大気と雲(成層圏、熱圏、対流圏、雲の形成、氷晶)
24	英語	英熟語(take charge of〜)(空欄補充)
25		「go」の時制(空欄補充)
26		長文読解(内容把握)
27		長文読解(内容把握)
28	文章理解	現代文(空欄補充、小野良太「未来を変えるちよつとしたヒント」)
29		現代文(文章整序、曾山哲人「強みを活かす」)
30		現代文(要旨把握、片山杜秀「歴史という教養」)
31		現代文(要旨把握、北村雄一「ダイオウイカvs.マッコウクジラ」)
32		現代文(要旨把握、保坂隆「老後のイライラを捨てる技術」)
33		現代文(要旨把握、五木寛之「退屈のすすめ」)
34	判断推理	対応関係(4つの部署の所在階とA~Fの6人の所属状況)
35		対応関係(A~Dの4人の4種の試験の受験結果)
36		トーナメント戦(A~Fの6人のサッカーのPK対決)
37		順序関係(A~Fの6つのビルの高さの決定条件)
38		論理(好きな食べ物に関する2つの命題から導ける結論)
39	数的推理	覆面算(分数の計算式中の7つの空欄に入る数字の和)
40	空間把握	平面図形(直角二等辺三角形と円を重ねてできる図形の面積)
41		展開図(正八面体の4面の位置関係が一致するもの)
42		軌跡(正方形を直線に沿って回転させたとき1辺の描く軌跡の面積)
43		立体図形(立体を2方向から見た図と構成する立方体の最少個数)
44		折り紙(折った紙の一部を切断し展開したときの模様)
45	数的推理	余り(98を割ると2余り75を割ると3余る正整数の総和)
46		速さ・時間・距離(2通りの通学方法で同着するときの到着時刻)
47		平面図形(正六角形の各頂点を中心とする円に1周させたものの長さ)
48		割合(値段の異なる2種類の弁当の割引販売金額と販売個数)
49	資料解釈	冷凍メバチマダグロの月別/市別・月末在庫量(数表)
50		種類別公害苦情件数の推移と主な都道府県の種類別公害苦情件数(数表)

資料 11 ● 2022 年度 東京消防庁Ⅲ類 教養試験 出題内訳表

No.	科目	出題内容
1	文章理解	現代文(要旨把握、山竹伸二「ひとはなぜ「認められたい」のかー承認不安を生きる知恵」)
2		現代文(要旨把握、吉田たかよし「元素周期表で世界はすべて読み解けるー宇宙、地球、人体の成り立ち」)
3		現代文(要旨把握、本郷和人「世襲の日本史ー「階級社会」はいかに生まれたか」)
4		現代文(要旨把握、長谷川眞理子「生き物をめぐる4つの「なぜ」」)
5		現代文(要旨把握、小川仁志「悩むを自分に問ひかけ、思考すれば、すべて解決する」)
6	会話文(内容把握)(空欄補充)	
7	英文理解	文法(未来形:be going to〜)(空欄補充)
8		文法(such+a+形容詞+名詞)
9	判断推理	論理(3つの命題から導ける命題)
10		うそつき問題(5人の短距離走における自分と他の1名の順位)
11		試合(A~Fの6チームによるサッカーのリーグ戦の結果)
12		数量条件からの推理(10/23が土曜日だったときの前年の大晦日の曜日)
13	空間把握	平面図形(A~Cの3軒についてCA=2CBのときのCの位置)
14		立体図形(正多面体の頂点・辺の数、面の形等)
15	数的推理	場合の数(質量の異なる4つのおもりのうち3つの合計質量)
16		比(A~Cの3人がお金をやりとりした前後の所持金の比の変化)
17		平面図形(△ABCの外心がOで∠OBC=35°のときの∠BACの大きさ)
18		場合の数(TOUKYOUの7文字を1列に並べる並べ方の総数)
19	資料解釈	アイスクリーム支出金額と食料費比率の推移(折れ線グラフ・棒グラフ)
20		2か年の日本の木材輸出相手国と輸出量・輸出額(数表)
21		ある年のきのこ類の価格と対前年増減率(数表)
22		ある検定試験3回の受験者数・合格率(数表)
23	政治	国会の権限(予算の作成、国務大臣の任命等)
24		国際連合(発足、安全保障理事会、主要機関等)
25	経済	国際経済(モノカルチャー経済、NIEO樹立に関する宣言等)
26	社会事情	QUAD首脳会談(構成国、出席者、共同声明)(空欄補充)
27		雇用情勢(離職率・入職率、高齢者雇用安定法等)
28	世界史	19世紀~20世紀初頭の欧米文化(経済学、ドイツ哲学等)
29		インドの植民地化(シパーヒーの反乱、インド帝国の成立等)
30	日本史	江戸幕府の政治(正徳の治、海舶互市新例等)(空欄補充)
31		明治時代(条約改正、通信・海運、国立銀行条例等)
32	地理	西岸海洋性気候(偏西風、気温の年较差、降水量、農業等)
33		東南アジア(ASEAN、タイ、インドネシア、マレーシア等)
34	国語	熟語の読みと意味(辣腕、帮助、毀損、寓話、敷衍)
35		対義語の組合せと読み(定刻・刻限、貫徹・挫折等)
36		四字熟語の意味(一気呵成、馬耳東風、竜頭蛇尾等)
37	数学	式の計算( $(3\sqrt{2} + \sqrt{10})(\sqrt{5} - \sqrt{2})$ )
38		2次関数(放物線 $y = 2x^2 + 8x - 9$ の頂点の座標)
39		連立不等式( $-x + 1 < x + 7$ 、 $2x - 5 \leq -x - 2$ )
40	物理	力学(列車の時刻と速度のv-t図から最大加速度を求める)
41		力学(キャリケースの運搬を邪魔するネコのした仕事)
42	化学	気体(大理石に希塩酸を注ぐと発生し石灰水に白色沈殿を生じさせる気体)
43		物質の分類(正塩:酢酸ナトリウム)
44	生物	ホルモン(血糖濃度を上昇させるもの:グルカゴン等)
45		DNA(リン酸、糖、塩基によるヌクレオチド鎖の構造)

『公務員試験ジャーナル』  
バックナンバーについて

本年と前年の『公務員試験ジャーナル』のバックナンバーは、小社サイト「教材 NAVI」でご覧いただけます。  
高等学校の TOP ページ ([www.jitsumu-kyouzai.com/highschool/](http://www.jitsumu-kyouzai.com/highschool/))  
より、「活用情報」→「指導情報」をご覧ください。

